

⑤ 三ツ沢せせらぎ緑道コース

2021/6/4 準備

催行日 2021年6月16日(水) 集合:9:30 三ツ沢下町駅 東口改札を出た所 (進行方向 前方向)
 ・中川駅 9時03分発 ~ 三ツ沢下町駅 9時27分 2番出口

行程 : 三ツ沢下町駅~三ツ沢せせらぎ緑道~豊顕寺~豊顕寺市民の森~三ツ沢公園

散策後解散 (三ツ沢上町駅、又は三ツ沢公園からバスで横浜駅) ・C 班は豊顕寺から三ツ沢上町駅がお勧め



https://www.city.yokohama.lg.jp/kanagawa/kurashi/kenko_iryo/kenkozukuri/undo/

神奈川区 ウォーキングコース「三ツ沢から旧東海道神奈川宿周辺コース」の西半分 ③、② と ①の一部を歩きます。

(三ツ沢下町駅~豊顕寺:1km 豊顕寺~平沼さん像:1.2km 平沼さん像~三ツ沢上町駅:1.2km 計 3.4km)

三ツ沢せせらぎ緑道

神奈川区の南部、三ツ沢西町・上町から松本町(反町)にかけて、国道1号に沿うようにせせらぎ緑道が辿っている。滝の川・支流の反町川の跡を整備したものです。観音寺から豊顕寺にかけては、せせらぎが整備され、随所に紫陽花が植えてあり、鮮やかに緑道を彩ります。特に「ふれあい広場」や三ツ沢小学校の裏手や、三ツ沢南町公園脇を抜ける緑道が合流する辺りが見所です。四阿(あずまや)がある「ふれあい広場」は小公園のように設えられた一角で一休み。

「今下橋跡」から「観音寺橋跡」にかけては(東側には今回は行きませんが)一部 緑道が一般道の歩道になっている場所もありちょっと興ざめ。



豊顕寺 (法照山と号、法華宗陣門流総本山本成寺末の寺院)

豊橋市多米町(ため)の郷土 多米元益の子息元興が、多米に先祖菩提として本顕寺を永正 12 年(1515)創建。元益は伊勢(北条早雲)七騎の一人に数えられた勇将で、天文年間(1532~1555)北条氏が関八州を領有した頃は青木に城塞を構えていた。多米元興は、のちに連信斎と名乗り三ツ沢に隠棲して本顕寺を移し、豊顕寺と改称。享保5年(1720)は檀林として学舎5棟、学寮 25 棟、学徒は 300 人と盛況を極めたが、明治・大正に檀林は廃絶。境内には、鷲津(静岡県)の本興寺から根分けした藤の記念碑が藤棚の下にあり。また江戸から保土ヶ谷宿に來宿し、宿内の人々に歌学を教授した山平伴鹿の歌碑があります。多米家歴代の墓は、境内左側にあります。

江戸時代に 法華宗の「三ツ沢檀林」として栄えていた寺院だが明治期以降公的保存がされていない。



豊顕寺の寺林を開放して設けられた「豊顕寺市民の森」は、春の桜や秋の紅葉の名所として知られている。

敷地内には紫陽花が植えられた一角もあり、初夏には美しい景観を見せてくれる。

豊顕寺の「赤門」からは「豊顕寺市民の森」になります、市民の森の坂道(階段)300m を抜けると三ツ沢公園です。戦没者記念碑の裏側(北側)になります。

三ツ沢公園 (広さ 286,976 m²)

昭和 24 (1949) 年に公開、国体やオリンピック東京大会の会場としても使用された歴史ある運動公園です。

Jリーグやラグビーなどが開催されているニッパツ陸上競技場や、日本陸上競技連盟第2種公認の陸上競技場のほか、テニスコート、馬術練習場、平沼記念体育館、県立スポーツ会館など多様な運動施設があります。園路には本格的なトリムコースがあり、スポーツ・健康づくりを楽しめる。また、市内有数の花見の名所となっている。



横浜市戦没者慰霊塔

昭和 20 (1945) 年 5 月 29 日の横浜大空襲で亡くなった多くの犠牲者の冥福 と平和への祈りを込めて、昭和 28 (1953) 年に建立 されました。横浜市神奈川区の「わが町かながわとっておき」のひとつにも選ばれています。



平沼さんの像 (平沼 亮三 1879-1959)

実業家(玉電社長、第一杉社社長)、政治家、アマチュアスポーツ選手
衆議院・貴族院議員、戦後は**横浜市長**(1951-1959)

1925 年 日本陸上競技連盟の初代理事長

1932 年 オリンピック五輪、1936 年ベルリン五輪の選手団長

1979 年 野球殿堂入り

(慶應野球部で 4 番打者、東京六大学野球連盟会長)

1955 年の第 10 回国民体育大会では 76 歳で現役の横浜市長にして炬火最終ランナーを務めました。

この偉人を顕彰しその功績をたたえるため、1962 年に横浜市体育協会が記念像を建立

正面の「平沼さんの像」の揮毫は、秩父宮妃勢津子様、裏面は元慶應義塾大学学長の小泉信三氏の筆。



平沼記念体育館 (管理棟 左側に体育館)

平沼さんのことが良く判ります、展望階からの眺めも良いのですが。

※6 月 20 日まで、実質休館との事。

市民スポーツの父



・おまけ(三ツ沢池)

滝の川を水源とした 2 万㎡の大きなため池があった、1967 年頃 第三京浜道路の工事残土で埋められた。現在は大池道路という名称に名残り。(大池道路、滝の川あじさいロードは保土ヶ谷区になります)

滝の川は支流も含めて、1990年代に暗渠にされてしまい、反町から先の数百mで帷子川の河口につながる。2000年代に、緑道として整備され、「滝の川あじさいロード」、「三ツ沢せせらぎ緑道」となった。

・三ツ沢上町駅：豊顕寺入り口の信号のある歩道で北側にわたると、道路から改札へのエレベーターがあります。